

## 現場管理者を支援する 工程表作成ソフト

受注競争がますます激化し、工期短縮・コストダウンは当然の条件となっている。こうした中、現場の管理者は、多くの業務を遂行しながら、厳しい条件に対する工程計画・管理を行うこととなる。そこで展開される工程は、コスト・品質・安全に密接に関係し、工程計画・管理の良し悪しは現場運営を左右する。

構造ソフトが開発した工程表作成ソフト「現場ナビ工程」は、企画作成、工事管理、工事統括管理を行う技術者を支援し、現場の利益率を上げることを目的としている。“工程を制するものは現場を制す”というキャッチフレーズのもと、ストレスなく工程表が描け、容易に編集でき、見やすくわかりやすい工程表により、工程情報を確実に伝達できることを条件に開発された。

### インターネット認証によりソフト投資コストを大幅に削減

工程表作成ソフト「現場ナビ工程」は、工程計画に専念しながら容易に工程表を作成でき、工事管理にも役立つ“現場を制するツール”として有効である。

同ソフトは「インターネット認証」を採用しており、インターネットに接続されているコンピュータであれば、いつでもどこでも使用できる。この認証システムにより、複数箇所でもソフトを使用できることにより、通常のスタンドアロン認証のソフト投資に対し、約1/10～1/2の投資コストの削減につながる。

同ソフトはさまざまな機能を有しており、確実な工程情報の伝達が可能である。1つの工程表にネットワーク工程表とバーチャート工程表を混在して描くことができ、豊富な表現が可能である。現場の雨天などによる工程変更・調整なども、簡単な操作で容易に行える。ほかにも、“出来高グラフ”や“クリティカルパス”の表示、“サイクル工程表”の挿入、工程全体移動などの豊富で便利な機能を有している。

ソフトの導入により考えられるメリットは次のとおり。

#### ①工程計画の充実化

手書き感覚で簡単に工程を描くことができ、工程表の変更も容易に行えるため、工程を描くことに意識することなく、工程計画を考えることに専念できる。

#### ②工程管理の統一および確実化

全体工程表、月間工程表、週間工程表、安全管理工程表などのファイルを全社的に共通に使用することで、工程管理の統一化が実現できる。

#### ③建築の品質向上およびコストダウン

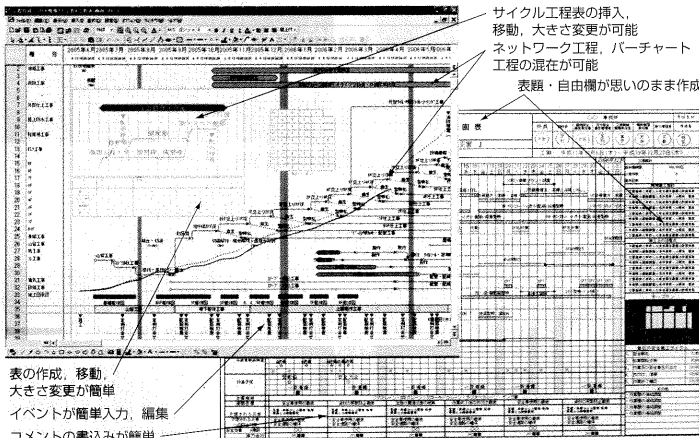
工程表を描くことが主体ではなく、工程計画・管理を主体に業務が遂行でき、品質確保やコストダウンを工程計画に反映できる。

#### ④工程表作成にかかわるコストの削減

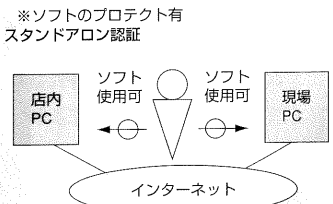
スタンドアロン認証の場合は、ソフトを使用するPCの台数分のライセンス数の導入が必要となる。インターネット認証では、本社・支店・現場事務所などにおいて同時使用する最小ライセンス数の導入で済む。

同社では今後も、現場管理者の支援のため、同ソフトの普及・改良に努める考えである。

【株式会社構造ソフト TEL 03-5249-2151】



現場ナビ工程・使用画面・印刷結果例



インターネット認証  
一般的な方法であるスタンドアロン認証は、ソフトのプロテクトが取り付けられたPCでしか使用できない。インターネット認証は、インターネットに接続されているPCであれば、どのPCでも、ライセンス数に応じてソフトを使用できる。